

3年連続赤字から脱却 複合施設

V字回復戦略

～"現場力"で挑んだ3年間～

社会福祉法人 敬友会

次長 安田 和広



社会福祉法人 敬友会 概要

名称：社会福祉法人 敬友会

設立：1994年3月

所在地：岡山県岡山市南区藤田578-3

代表：橋本 俊明

職員数：590人

事業内容：特別養護老人ホーム

2事業所

通所介護 6事業所

介護老人保健施設

2事業所

通所リハ 2事業所

ケアハウス

3事業所

訪問介護 1事業所

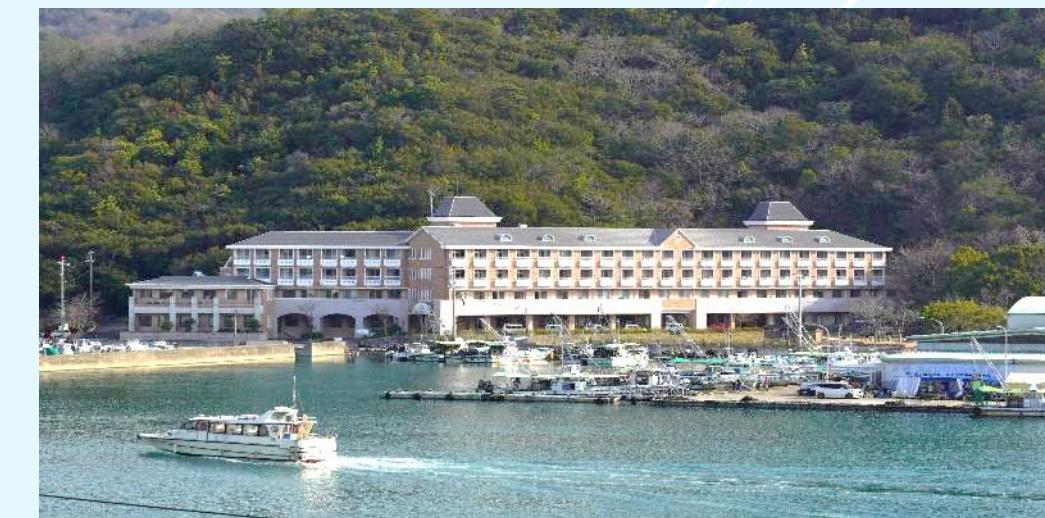
グループホーム

3事業所

訪問看護 1事業所

居宅介護支援

4事業所



背景：赤字危機

年間平均赤字額
-1,530万円

3年連続で続いた深刻な経営危機R2～R4

黒字達成R6年度

3,600万円

赴任2年目で1800万黒字

稼働率・単価低下

入居者数の減少 一人単価減少で収入減少

加算取得・補助金申請

制度の理解が不十分

非効率な運営体制

業務プロセスの見直しが必要な状態

物価・光熱費の高騰

外部環境の変化による支出増加

3年間の全体戦略

1年目

課題の見える化と共有

- 収支構造の分析
- 問題点の可視化
- 全職員との情報共有
- 加算・補助金の確認
- 経費の見直し

2年目

稼働率向上・業務効率化

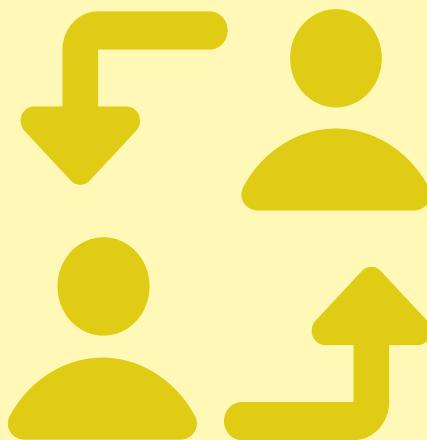
- ケアマネジャーとの関係強化
- 入所調整の迅速化
- ICT導入による業務改善
- 待機者リストのブラッシュアップ
- リードタイム管理

3年目～

人材定着・文化づくり

- 新人教育の研修制度
- 外国人雇用の促進
- 職場文化の変革
- 地域共生

ポイント：V字回復の取り組み



構造の分析

稼働率の可視化

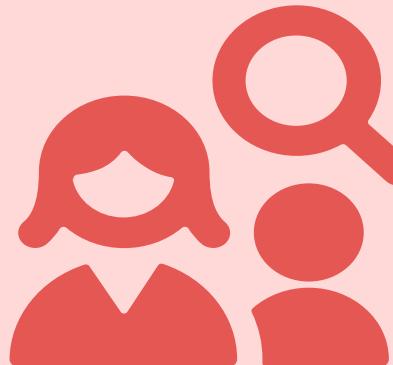
介護度の把握

一人1日単価



リードタイムの 短縮

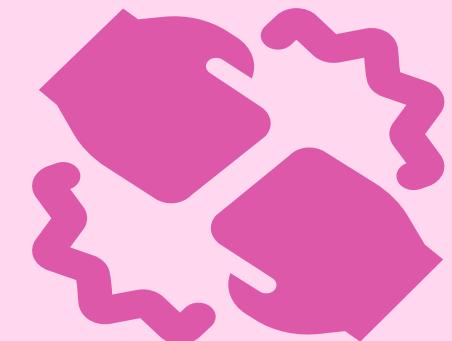
退所入所までの
時間を短縮



加算・補助金

加算取得

補助金申請



経費の見直し

おむつの見直し

電気・ガス

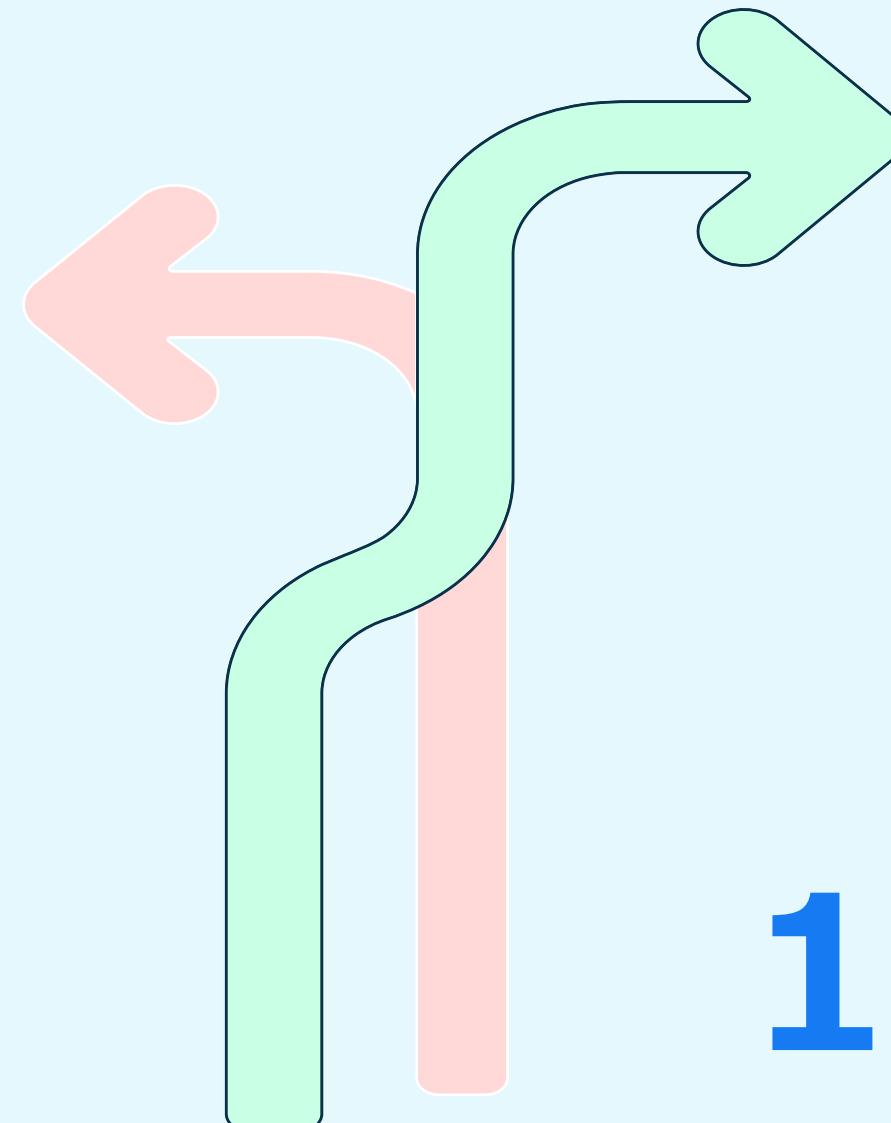
給食材料費

新たな加算にチャレンジすべきか？

加算にチャレンジしない

サービス向上を逃す

ケアの評価を逃す



加算にチャレンジする

サービスを向上

ケアの評価を得る

加算・補助金

1,000万円

制度が良くわからない 単価が低い 手間がかかる 収戻の恐れ

経費削減戦略

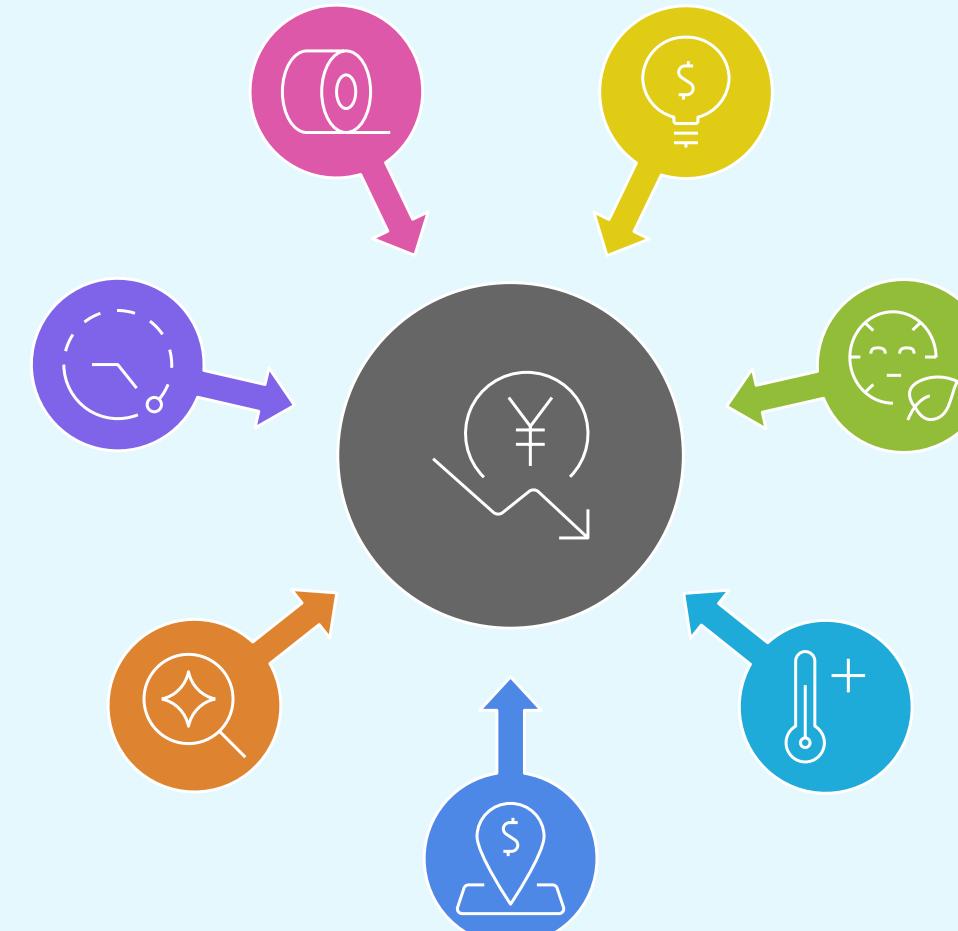
おむつの選定

使用の定数

業者の見直し

グループ全体削減

1,000万円



起動時間場所

光熱費

環境担当

空調温度管理

V字回復の成果

96.4%

ケアハウス稼働率

90.2%からの向上

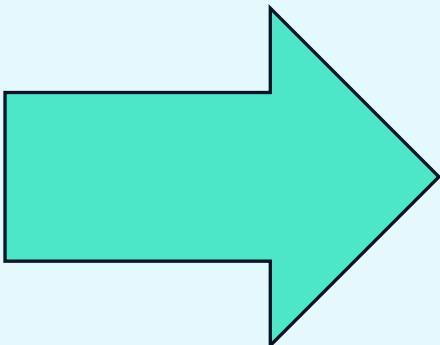
75%

定員45名

全国平均68.4%

通所稼働率

53%からの大幅改善



1,800万円

R5度 黒字

赤字から黒字への転換

3,600万円

R6度 黒字

さらなる収益向上

ご清聴ありがとうございました



To be continued...